



DELICIA

デリーシア

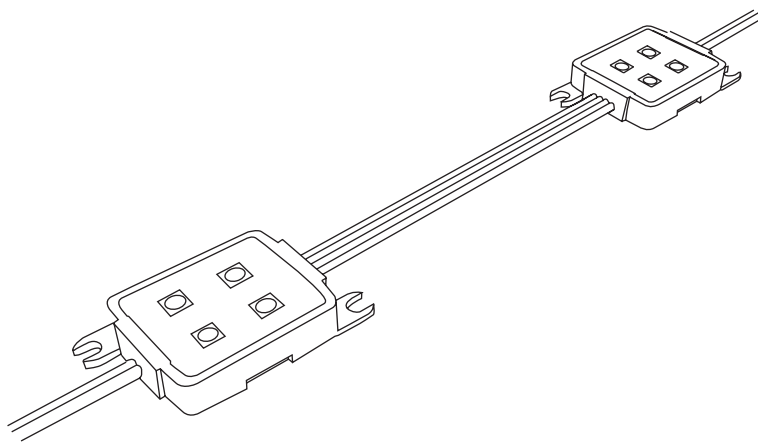
取扱説明書

SHELL シリーズ

SHELL3-100-8D

SHELL3-100-8L

SHELL3-100-9D



このたびは、弊社LEDモジュールをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ご使用前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」は、設置前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになった後は、納品書、保証書と共に大切に保管し、必要なときにお読みください。




目 次

目 次	2
安全に関するご注意- 1	3
安全に関するご注意- 2	4
設置前の準備・設置方法について	5
接続配線図	6
製品仕様・使用に関するご注意	7

安全に関するご注意-1

ご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <h2>危険</h2> <p>この表示の場合、「死亡または重症などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。</p>	 <h2>警告</h2> <p>この表示の場合、「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容です。</p>	 <h2>注意</h2> <p>この表示の場合、「損害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。</p>
--	---	---

危険

- LEDモジュールの取付工事は工事店、電器店など電気設備技術基準に従って、有資格者が作業を行ってください。一般の方の電気工事は法律で禁止されております。
- 当社のLEDモジュールは、各器具ごとに最大定格容量が決まっておりますので、容量の範囲内でご使用ください。守らないと火災、故障の原因となります。
- LEDモジュールの下、側面にストーブ、油煙等の高温のものを置かないでください。また布、紙など燃えやすい物を近づけて使用しないでください。火災、焼損、過熱、故障、変形の原因となります。
- 濡れた手で製品に触れないでください。感電の原因となることがあります。
- 入力配線を熱器具などに近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災、感電の原因となります。
- LEDモジュールを改造しないでください。感電、落下、焼損、過熱、変色の原因になります。
- 直接日光の当たる場所や、水のかかる場所への設置はしないでください。製品の劣化により、火災、感電、焼損、過熱の原因になります。
- 安全の為、設置場所（看板やケースなど）の金属部分からアース線を出し先端のアース棒等（別売）を湿気のある地面へ40cm以上差し込んでください。
 - ※ 次のようなところへは、絶対に接続しないでください。
 - ガス管・・・引火や爆発の恐れがあります。
 - 水道管・・・硬質ビニール管を使用しているものは、アースがとれません。
 - 電話線のアースや避雷針・・・落雷のときに危険です。

安全に関するご注意-2



警告

- 振動、衝撃、粉塵、腐食性ガス、可燃性ガスの影響を受ける場所及び高温の場所では使用できません。火災、絶縁不良、落下、過熱、傷害の原因になります。
- モジュールに布や紙等をのせないでください。火災、焼損、過熱、変形、故障の原因になります。
- 電源コードまたは、LED間のコードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。感電、故障の原因になります。
- モジュールから煙が出たり、異臭がしたら、速やかに安全を確認の上、電源を切ってください。放置しますと火災、落下、傷害、変形の原因になります。
- メンテナンス等の時は必ず電源を切ってから行ってください。故障や事故の原因となります。
- モジュールには屋内用、屋外用等の使用環境による制限があります。使用環境や使用用途に適した器具を選びご使用ください。不適切な環境で使用しますと、火災、感電、絶縁不良、落下、傷害、変形の原因になります。



注意

- SHELL3は建造物の側壁、ポール等に固定設置され、屋内配線等の固定配線から接続器(コンセント)を介さずに電源が供給される看板へのみ設置可能です。剥き出しでの使用、接続器を使用する看板等には使用できません。
- 当LEDモジュールは周囲環境温度-20℃～50℃以内でご使用ください。誤って器具を使用しますと、焼損、過熱、変形、変色の原因となります。
- 当社のLEDモジュール以外との組み合わせで使用しないでください。火災、故障の原因となります。
- シンナーやベンジン等の揮発性の物で拭いたり、スプレー等でかけたりしないでください。故障、変質の原因となります。
- LEDモジュールの取付工事は工事店、電器店など電気設備技術基準に従って、有資格者が作業を行ってください。一般の方の電気工事は法律で禁止されております。
- 取付箇所が器具重量に十分耐えるかどうか確認してください。強度に問題があると、落下、傷害の原因となります。
- LEDモジュールを改造しないでください。感電、落下、焼損、過熱、変色の原因になります。
- 太陽光や、水などの水滴が直接製品に当たらないよう必ずケースに入れてご使用ください。火災、焼損、過熱、変形、故障の原因となります。
- 点灯中及び消灯直後はLEDモジュールが高温になってます。やけどの原因になりますので、素手で触らず、しばらく経ってから取り扱ってください。
- 硫黄分を含む材料の近辺や、硫黄ガスが発生する環境などでは、使用しないでください。変色、故障の原因となります。

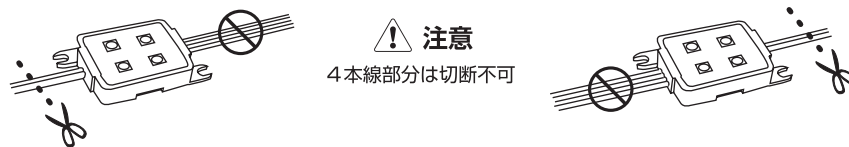
設置前の準備

- ◆ 設置作業をされる方は静電気対策を行った環境で作業を行ってください。
- ◆ 入力配線と仮接続し、動作確認を行ってください。
- ◆ 電力を入力した状態での接続や設置は行わないでください。
- ◆ 影や色ムラに注意し、設置の間隔・照射面との高さを調整してください。

SHELL3は建造物の側壁、ポール等に固定設置され、屋内配線等の固定配線から接続器(コンセント)を介さずに電源が供給される看板へのみ設置可能です。剥き出しでの使用、接続器を使用する看板等には使用できません。

設置方法について

1. 設置距離・間隔に合わせて、シェル3-100の配線を切断または連結します。
 - ・切断する場合：灯具間にある2本線の配線中央部分で切断してください。(下図参照)



- ・連結する場合：灯具間にある2本線の配線中央部分で接続してください。
- ・末端ユニットの終端配線は、必ず絶縁処理を行ってください。

- ! 注意**
- ・故障や発火の原因となりますので、接続は確実に行ってください。
 - ・シェル3-100の接続は最大で直列200個(100セット)まで連結可能です。
 - ・シェル3-100の接続は配線の形状にて確認し、4本線で繋がった2個/1セット(1unit)単位にて使用してください。
 - ・設置の際は直射日光や雨の当たらないケース内などに設置してください。製品不良や不具合が発生する場合があります。
 - ・安全の為、設置場所(看板やケース)の金属部分からアース線を出し処理を施してください。

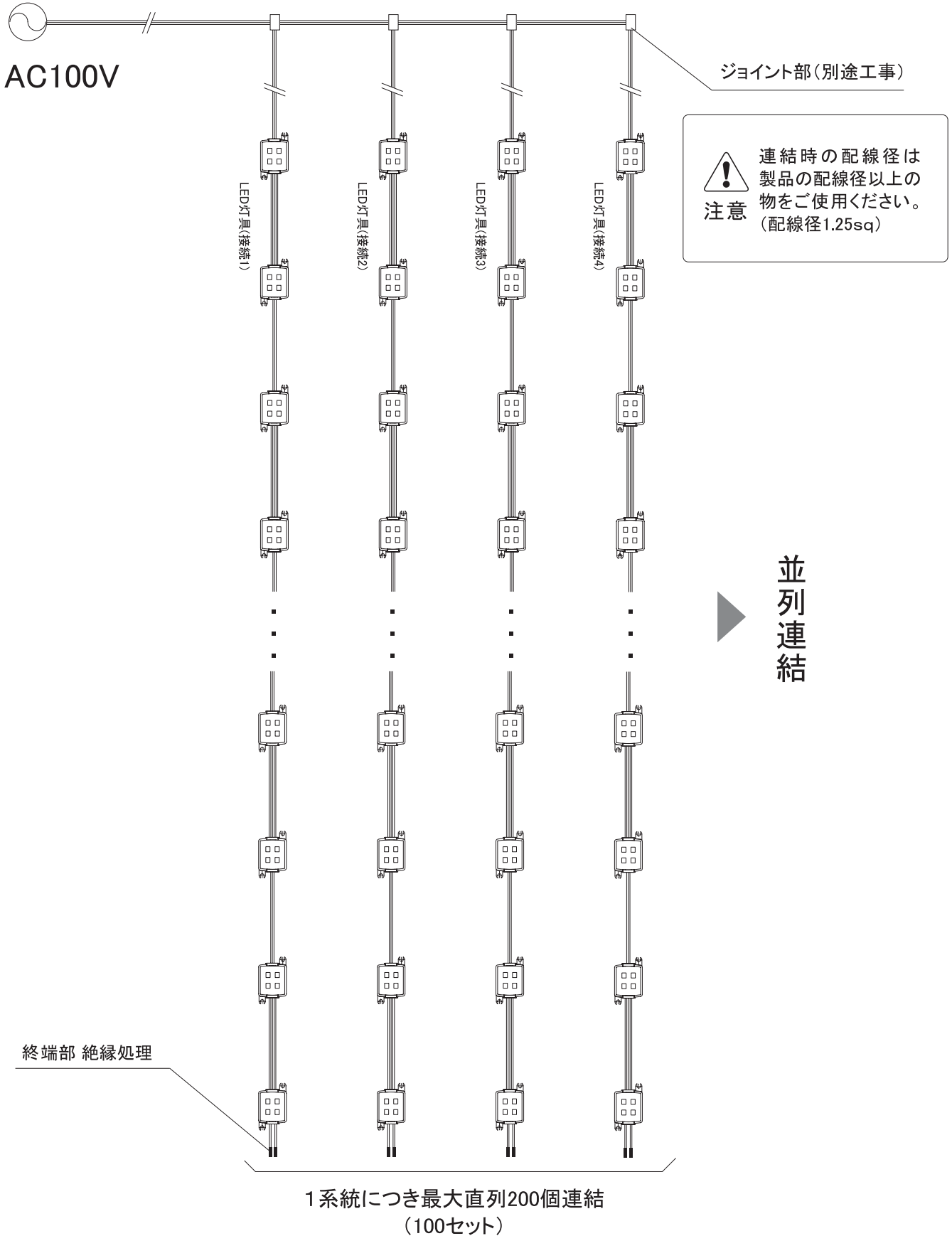
2. 設置箇所のほこりや汚れ等を除去して乾燥した状態にしてください。
3. シェル3-100の裏面を付属の両面粘着シートで設置箇所に仮固定して下さい。その後は、シェル両サイドにある取付け穴(M4)を使ってネジ止めしてください。(下図参照)



4. シェル3-100と電源(AC100V)を接続してください。
5. シェル3-100の固定状態を確認してから通電し、シェル3-100の点灯状態を確認してください。
6. 必要に応じて接続部分の防水処理を行ってください。

接続配線図

■ シェル3-100-8D ■ シェル3-100-8L ■ シェル3-100-9D



製品仕様

品名	SHELL3-100-8D/8L/9D
品番	F-SE3-100-8D/8L/9D
本体	ポリカーボネート
表面樹脂	シリコン樹脂
光色	8D:昼光色タイプ 8L:電球色タイプ 9D:高演色タイプ
外形寸法	W62×D33×H9.3 (150mmピッチ)
発光部	SMD ChipType 4個
定格電圧 (V)	AC100V
定格周波数	50/60 Hz
最大消費電力 (W)	1.7 W (2ユニット1セット)
最大直列連結数	200ユニット/約30m
梱包単位	50ユニット連結/箱
動作環境	-20～50℃

使用に関するご注意

- 照明器具には寿命があります。外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。定期的に点検・交換を行って下さい。LED光源は寿命がきても、暗くなりますが点灯し続けます。交換時期については、点灯状況により判断してください。
- 周囲温度が高い場合などには寿命が短くなります。予めご了承ください。
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けるとまれに、火災・感電・落下などに至る場合があります。
- お手入れの際は必ず入力電力を切って、器具が十分冷えてから行ってください。感電の原因となります。
- LEDの特性上、色味にバラツキがある場合がございます。予めご了承ください。
- 当製品には過電圧による火災発生を防ぐためにヒューズが内蔵されておりますが、製品の損傷を防ぐため雷サージ等の対策を推奨いたします。
※雷サージとは雷の影響により発生するサージ電流のことをいい落雷後、瞬間的あるいは断続的に、電圧や電流が異常に上昇します。雷の磁場により電磁誘導される「誘導雷サージ」と、落雷が電線などに伝わる「直撃雷サージ」とがあります。
- 器具は必ずメンテナンス可能な場所へ設置してください。